

日本専門医機構の専門医認定申請用 受講証明書の配布について

第33回日本受精着床学会総会・学術講演会 会長 柳田 薫

下記の該当セッション受講の先生へ

「**日本専門医機構の専門医認定申請用 受講証明書**」の配布を致します。
配布方法などのご確認をお願い致します。

配布セッション

11月26日(木)

- シンポジウム1 (14:00～15:30 第2会場)
『Micro TESE における精子回収法の標準化を目指して (TESE での生殖細胞の鑑別から ICSI まで)』
- シンポジウム2 (16:00～17:30 第2会場)
『Oncofertility の現状：他科、他施設との連携の実際』
- ワークショップ2 (10:40～11:50 第2会場)
『ICSI における精子形態選別』
- ワークショップ3 (10:40～11:50 第3会場)
『ART でのホルモン補充—黄体ホルモンと卵胞ホルモン—』
- ワークショップ4 (14:00～15:10 第3会場)
『単一培養液と逐次培養液—私の施設はこうしている—』
- ワークショップ5 (15:10～16:20 第3会場)
『受精障害への対応』
- ワークショップ6 (16:20～17:30 第3会場)
『男性不妊診療は ART の step down に貢献しているか』
- ワークショップ7 (14:00～15:30 第4会場)
『生殖医療における心理的支援の展望—がん生殖を通して—』
- アフタヌーンセミナー (16:00～17:30 第4会場)
『より高い妊娠率を獲得するための ART の strategy』

11月27日(金)

- シンポジウム3 (14:40～16:10 第1会場)
『胚の経時的連続観察により移植胚の選択基準は変わるのか (多核割球胚・1PN/OPN 胚の扱いについて)』
- シンポジウム4 (13:30～16:10 第2会場)
『Highlights of ESHRE 2015』
- ワークショップ8 (13:30～14:40 第1会場)
『凍結融解胚移植の方法—HRT 周期、刺激周期、自然周期—』
- ワークショップ9 (13:30～14:40 第3会場)
『次世代テクノロジーを用いた生殖医療』
- ワークショップ10 (14:40～15:50 第3会場)
『IVM 適応と実際』
- ワークショップ11 (13:30～14:40 第4会場)
『Mild stimulation の実際』

配布方法

- 該当セッション終了時に各会場出口に受講証明書を用意しておりますので、各自でお取りください。
- セッションごとに証明書ををご用意しております。
- 次セッション開始時には、撤去いたしますのでセッション終了後、速やかにおとりいただきますようお願い致します。